

## ジオ太とジオ美の旅

### ②西黒沢

「今回は、いろいろな化石を観察できるジオサイトに行きたいね」(ジオ太くん)。「じゃあ、西黒沢にしましょう」(ジオ美ちゃん)・・・ということで、2人は男鹿市ジオパーク学習センターから車で30分ほど、入道崎や男鹿温泉郷に近い西黒沢海岸に出かけました。

西黒沢の漁港から西の方へ海沿いに崖や岩場が見えてきました。「わあ、ここが1500万年ほど前にできた地層か」とジオ太くん。「できたばかりの日本海に堆積した地層だわ」(ジオ美ちゃん)と2人は感激した様子。岩場に下りていくと、ゆるい傾斜と急な傾斜からなる地形が見えてきました。「これはケスタだ」(ジオ太くん)、「傾いた地層に軟らかい地層が波で削られ硬い地層が残ったということ」と、ジオ美ちゃんはうなづきました。

少し歩いていくと、大きな砂岩に小さく白い円盤状のようなものがたくさんくっついてあります。虫メガネでのぞいた瞬間、ジオ美ちゃんは「オパキュリナの化石だわ」と叫んでしまいました。「大型有孔虫の一種だ」とジオ太くんは意外に冷静です。

崖の方に向かって歩いていくと、浜にはいろいろな色や模様の石があふれています。まるでここは岩石の玉手箱のようです。大きな岩がゴロゴロある場所にきました。「あちこちの岩にカシパンの化石がいっぱいある」(写真右)と、今度はジオ太くんが興奮して叫びました。「これはウニの一種でスカシカシパンというのよ」とジオ美ちゃんは落ち着いて化石の写真を撮っています。

あれっ、砂岩の中に砂の棒のようなものがあります。「フナクイムシの生痕化石だ」とジオ太くんは化石を指しました。「フナクイムシという二枚貝が木材を食べて歩いた跡ね」とジオ美ちゃん。岩場をたどっていくと砂浜に着きました。「きれいな縞(しま)石がたくさんあるわ」(ジオ美ちゃん)、「それはマグマが流れた跡が残った流紋岩だね」とジオ太くん。

帰り道、2人は「男鹿半島・大湯ジオパークってすごいね」と何度もうなづきました。夏休みもうすぐ終わり。2人はこの夏、心に残るすばらしい体験をしたようです。



ジオ美ちゃんとジオ太くん

